その音楽から物語が動き出す

ひこぼし映画祭

東峰村・添田町で生まれた楽曲がモチーフの
“オリジナル短編映画”を上映

2026
12/6 SUN
13:00～16:30
（開場12:30）

東峰村保健福祉センターいずみ館
（福岡県朝倉郡東峰村宝珠山6431-1）
東峰村役場宝珠山庁舎横
日田彦山線BRT「大行司駅」から徒歩約7分

入場無料
先着順
＊未就学児も入場可

定員200名

観て、選んで。あなたも映画祭の審査員!

U25ひこぼし映画祭コンペティション
～最終審査会～

25歳以下の監督が制作した短編映画を上映
観客の皆さまの投票でグランプリが決定します

司会



俳優・画家
関岡 マーク
東峰村ふるさと観光大使／
東峰村地域おこし協力隊
（2021～24）

地元ゆかりの映画監督が創る 新作短編映画を上映!

東峰村、添田町で実施するアーティスト・イン・レジデンス（AIR）事業で
生み出された楽曲をモチーフに創る新たな物語



井手 誠也（いで せいや）
東峰村の地域おこし協力隊員として2023年より3年間、東峰テレビで番組制作を担当。



マット・テイラー
添田町在住。グローバルなエンターテインメント業界で30年以上の経験を持つプロデューサー兼ディレクター。



髙村 剛志（たかむら つよし）
日田市出身の映画監督。カンヌ国際映画祭での作品上映や八王子Short Film映画祭グランプリなど実績多数。

主催／日田彦山線沿線地域振興事業実行委員会
【問い合わせ】日田彦山線沿線地域振興事業実行委員会事務局
（福岡県市町村政策支援課　地域政策第4班内）
TEL.092-643-3180（平日9時～17時）

ひこぼし映画祭

その音楽から物語が動き出す

ひこぼし映画祭

福岡県では、JR日田彦山線沿線地域の東峰村・添田町において、音楽家が地域に滞在し、
地域住民との交流を通じて作曲活動を行う**「AIR（Artist In Residence）事業」**を実施しています。
本映画祭では、この「AIR事業」で生まれた楽曲からインスピレーションを得て、
東峰村・添田町の風景、文化、歴史、人、記憶、地名といった沿線地域の魅力を
取り入れた短編映画作品を上映します。

上映スケジュール

※スケジュール及び内容は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

- **12:30　開場**
- **13:00　開演**
  U25ひこぼし映画祭コンペティション～最終審査会～
  皆さまの投票でグランプリが決まる！ ノミネート監督も登壇予定！
- **14:30　地元ゆかりの映画監督が創る新作短編映画上映**
  AIR楽曲をモチーフにしたオリジナルストーリー！
  監督参加のアフタートークで撮影秘話を披露！
- **16:30　閉演**

U25ひこぼし映画祭コンペティション

25歳以下の若手映画監督によるオリジナル短編作品を全国から公募。
AIR事業に参加した音楽家が事前審査を行い、選定されたノミネート作品を会場で上映。
グランプリには賞金5万円と地元陶芸家が制作したオリジナル記念皿を進呈。

司会



俳優・画家 **関岡 マーク**

1991年生まれ。フィリピン出身。2014年、九州を拠点とするエンターテイメント集団「10神ACTOR」として芸能界デビュー。テレビ・ラジオ・舞台などに多数出演。2021年のグループ解散後は、俳優として活動を続けながら、福岡市内や北九州市などで個展を開催するなど、画家としても活動の幅を広げている。東峰村の地域おこし協力隊（2021～24年）としても活躍、現在は東峰村のふるさと観光大使として活動している。2026年10月公開の映画「歌って！」にも出演するなど、俳優としても活動を続けている。

地元ゆかりの映画監督　実績豊富な監督の新作短編映画（約20分）を上映



井手（いで） 誠也（せいや）

1960年生まれ、熊本県出身。1989年、熊本市のケーブルテレビ局（現ジェイコム九州熊本局）に入社。以来2023年まで番組制作に従事し、熊本をはじめ東京、神奈川、千葉、北九州でコミュニティチャンネルの制作・編成・運営に加え、イベント系の制作・運営にも携わる。この間、日本ケーブルテレビ連盟主催の番組コンクールで審査員特別賞受賞のほか、同九州連盟主催の番組コンクールでも受賞多数。2023年8月より3年間、東峰村の地域おこし協力隊員として東峰テレビで番組制作を担当。現在は熊本市在住。



マット・テイラー

添田町在住。グローバルなエンターテインメント業界で30年以上の経験を持つプロデューサー兼ディレクター。これまでに、世界的アーティストのコンサートや映画、ドラマ、ミュージックビデオなどを企画から編集まで一貫して手掛け、ゼロから価値を創造するノウハウを確立。英語と日本語を話すバイリンガルとして、ハリウッドと日本の両方で活躍し、国連や政府関連プロジェクトにも携わるなど、その活動はエンターテインメントに留まらず、多方面に広がる。「誰もやったことがない挑戦」を信条に、革新的なプロジェクトを次々と成功に導いてきた。



髙村（たかむら） 剛志（つよし）

大分県日田市出身、福岡在住の映画監督。日本でCM制作会社に就職後、豪州に留学。帰国後に監督となる。カンヌ国際映画祭やハリウッド・チャイニーズシアターでの上映実績、Short Shorts Film Festival・ノミネート、New York Japan CineFest・オフィシャルセレクション、北九州国際映画 NEXTムービーワークショップ・監督賞、八王子Short Film 映画祭・グランプリなど、国内外の映画祭で評価を受けている。近年は子ども映画作りワークショップや、障がい者との映画作りなども行っている。2026年秋に長編映画「歌って！」が全国主要都市で劇場公開。

AIR事業とは？

「芸術による交流促進事業（AIR：アーティスト・イン・レジデンス）」とは、「ワクワクした地域づくり」と「アットホームな受け入れ環境づくり」による移住定住の促進を目的として、地域に一定期間滞在するアーティストが地域住民との交流を通じて芸術活動を行う取り組みです。
令和８年度も３名の音楽家が東峰村、添田町に１ヵ月程度滞在し、地域との交流を通して作曲活動を行います。制作された楽曲は令和９年３月１４日（日）に添田町オークホールで開催される演奏会にて九州交響楽団にご協力いただきフルオーケストラで披露される予定です！

AIR事業のHP　Instagram